

# 日本時事評論

編集・発行

(株)日本時事評論社  
〒753-0817  
山口市吉敷赤田四丁目6番38号  
電話 050-3532-5152  
FAX 083-928-1113  
編集部  
電話 050-3532-5149  
FAX 083-922-3167  
購読料 年4,800円  
郵便振替01590-1-25226

日本時事評論 検索  
www.nipponjijihyoron.co.jp  
購読申し込み、書籍の案内、過去の記事の紹介は本紙公式ウェブサイトまで。スマートフォンからのアクセスは右下のQRコードをご利用ください。

## 紙面案内

- 2 怨親平等で敵味方の区別なく慰霊を／巷露
- 3 経済を守るため脱炭素政策の緩和が必須
- 6 小児科医の視点④「子供の熱中症」／最新用語
- 7 帰化の条件を厳格化せよ
- 8 日本の肖像⑬ 坂本龍馬（補）

45 インタビュー  
参議院議員・山谷えり子氏  
チベットの自由を守る

〈天録時評〉

## 戦歿者を慰霊する国家護持の施設を

### 靖国神社が抱える課題の解消に取り組み

わが国は昭和二十年（一九四五）の大東亜戦争の終結から八十年間、戦火に見舞われることなく、平和と繁栄を享受してきた。それは、多くの先人の汗と涙そして血の結晶とも言える。その先人に感謝し、よりよい社会を子孫へ残すという報恩の心掛けこそが、今後のわが国の繁栄に不可欠だ。とりわけ、国のために戦い、あるいは戦火の犠牲となった先人への感謝と慰霊は重要である。しかし、終戦から八十年を迎えてもなお、国家護持の慰霊施設がなく、戦歿者の慰霊は不十分だ。戦歿者の慰霊問題を二回に分けて論ずる。

#### 宗教的課題

誰もが心から、静かに戦歿者を追悼、慰霊できる場として、政府が管理する国家護持の慰霊施設が必要なのは言うまでもない。国家のために命を捧げた戦歿者などに対し、国民こそって慰霊の誠を捧げる施設を整備するのは、政府や国会の責務だ。しかし、戦後八十年を迎える現在に至っても、そうした施設が実現する見通しはない。

この慰霊施設問題の中心に存在するのが「靖国神社」だが、宗教的にも歴史的にも国家護持の慰霊施設にするには様々な課題がある。大東亜戦争終結まで、靖国神社は戦死者慰霊の中心施設だった。靖国神社は「神様」として戦死者を祭り、慰霊の中心的権威となる一方で、一般民衆である国民は戦死者を「仏様」として自家の墓などで供養し、慰霊を行った。

#### 供養が必要

靖国神社の社前で念仏や題目を唱え、仏式の参拝をする多くの遺族の姿が記録されている。多数の国民は、神ではなく仏として供養するのが当然だと思っていたことを示している。実際に、戦時中から政府や軍部による戦死者慰霊とは異なる仏式の供養や慰霊が各地で行われた。

#### 慰霊と顕彰

わが国の戦死者慰霊は幕末から明治維新にかけて亡くなった勤王の志士の国事殉難者慰霊に始まるとも言われている。高杉晋作の提案を受けて長州藩では山口招魂社が創建され、薩摩などの各藩でも様々な慰霊施設が設立された。こうした中、大村益次郎の提言に基づき、明治二年（一八六九）に明治天皇の勅許を得て、倒幕運動や戊辰戦争での死者の霊を祀るために東京招魂社が創建された。

用したが、一般国民は戦死者を「神様」として祭ることよりも、「仏様」として供養することによって安堵し、安らぎを得ていたと言えよう。言うならば、戦死者慰霊は、宗教的祭祀としては戦時中からねじれが生じていたのである。靖国神社を国家護持の慰霊施設の中心的な存在とするためには、慰霊問題の超えなければならぬ大きな本質的課題だ。

そして日本最後の内戦となった西南戦争後の明治十二年（一八七九）に靖国神社に改称された。明治二十年（一八八七）からは陸海軍が管轄することになり、合祀候補者の選定権も政府から軍に移され、祭事をも統括した。天皇と軍により、戦死者を「神」として祭る慰霊の形式が明確化してくるのが日清戦争（一八九四～一八九五）からだった。日露戦争（一九〇四～一九〇五）以後は「英霊」と称され、国家のための戦死は最大の名誉とされた。

支那事変（一九三七）に始まる大東亜戦争に突入してから、靖国神社では数千人から数万人もの戦死者を合祀するための臨時大祭が繰り返された。臨時大祭には、沖縄や満州などからも遺族が国費で東京に招かれ、天皇が祭主の招魂の儀に列席するだけでなく、豪華な食事や観光旅行にも招待され、名誉の遺族として地元に戻った。

（二面へ続く）

暑中御見舞申し上げます

令和7年 盛夏（順不同）



〒666-0005 川西市萩原台東1-275-4  
予約 TEL.072-757-6532

上嶋和子  
紀子

おかげさまで1周年



菓子店 MONTE



豊川市光明町1丁目7番地 TEL.0533-95-7572

Premier Moment de la Vie



合同会社POD  
業務執行役員 廣中 郁也  
Ikuya Hironaka

福岡県福岡市東区名子3丁目17番15号  
携帯 090-7593-4044  
mail:i.hironaka001@pod-llc.jp  
https://www.pod-llc.jp/



頭痛治療専門charm整体院  
頭痛解消コンサルタント

安部 孔治 アベヨシハル  
大阪市西区南堀江1-20-23  
ダイアレス堀江公園801号  
ご相談電話 070-1782-0427

着る健康by協和テキスタイル



www.cozmicro.net

樹上完熟ミニトマト  
高糖度ミニトマト

濃いするほっぺちゃん

味の濃さと旨み。

心地よい酸味が抜けていく♪

石川県小松市津波倉町ネ4番地

辻 美穂

Instagram: buyoemom



(二面から続く)

靖国神社に合祀されて英霊となることが最高の榮譽とする世論形成が国を挙げて行われた。国に殉ずることが崇高な行為とされ、夫や息子が戦死しても悲しみて涙することは憚られる風潮となった。靖国神社は慰霊よりも、勲功を称え、戦死者を顕彰することに力点が移り、結果として、兵士を戦場へ送り出す文化的な装置として機能し、戦争を支える役割を担ったのである。

このため、大東亜戦争の歴史的評価を政府が先送りする限り、慰霊施設としての靖国神社を肯定する国民と否定する国民の対立が続く。誰もがわだかまりなく慰霊する施

設とするために越えなければならぬ大きな壁だ。欠けている公平性

### 欠けている公平性

満州事変が勃発した昭和六年(一九三一)には約十四万柱の祭神だったが、連合国の占領終了時(一九五二年)までに約百四十万柱が合祀された

とされている。そして占領終了後に、遺族や元軍人から「合祀促進運動」が高まった。合祀選定権を持っていた陸海軍が廃止されたため、当時の厚生省が新しい合祀手順を示し、各都道府県から合祀予定者の名簿が提出され、その名簿に基づき靖

国神社が合祀した。現在では二百四十六万六千五百八十四柱が祀られている。靖国神社はあくまでも天皇のために戦い、亡くなった人々を慰霊するための施設として出発している。幕末から明治維新期の内戦では、官軍とし

て戦死した人々のみが祀られ、倒幕に功績があった西郷隆盛をはじめ賊軍となった人々は祀られていない。また、顕彰し、志気を高めるため、台湾征討などの対外戦争で戦死した兵士も選定され、合祀されていない戦死者も少なくない。

しないで、すべての死者の霊が、平等に極楽往生できるように念仏を唱えて供養する。

このため、戊辰戦争などで亡くなった旧幕府軍の戦死者は、遺体が放置されていたが、戦場近くのお寺が丁寧に弔い、供養を続けている。函館戦争で亡くなった旧幕府軍の戦死者を慰霊する「碧血碑前慰霊祭」は百五十年を迎えている。多くの戦死者を出した西南戦争では、激戦となった戦場に慰霊碑が建立され、敵味方分け隔てなく慰霊祭が行われている。

## 怨親平等で敵味方の区別なく慰霊を

「怨親平等」という思想がある。敵であつても味方であつたとしても、慈悲心を持って、平等に分け隔てなく接することの重要性を説いたものだ。各寺院では、この教えに基づき、戦いで死んだ人を敵と味方という区別を

### 敵味方区別なく

わが国には仏教由来の

▼温度や圧力、蒸気、あるいは元素や酸素、水素、また酸化、溶解、結晶など物理学や化学にはもちろん日常生活にも欠かせない言葉が、江戸時代末期に誕生した訳語だとは知りませんでした。さらには細胞や属という植物学でも基本となる訳語を造ったのが、医学者であり蘭学者である宇田川榕



▼榕菴は、大垣藩(現在の岐阜県大垣市)の江戸詰め医である江澤家の長男として生まれました。幼少期から彼の才能は大いに注目され、父の師匠でもある津山藩(現在の岡山県津山市)

### 浅学を恥じつつ先人に感謝

菴です。寛政十年(一七九八)に生まれ、今から約二百年前の江戸時代後期に活躍した人です。今まで知らなかったことを恥じ入る次第です。

の藩医であり、西洋医学も学んでいきました。▼榕菴は単に知識を吸収するだけでなく、どのような仕組みで薬や治療法が有効なのかという根本的な問いかけをしながら学びました。こ

うした学問修行を続ける中で翻訳作業にも携わりました。翻訳においては榕菴が苦労したのは、言葉の背景にある科学的概念や理論を正しく理解する

ことでした。観察や経験だけでなく、理論によって説明すべきだという当時としては画期的な考えから、現代の学問に不可欠な数多くの訳語が造り出されました。

▼先人のお蔭でわれわれは日本語で高度な理論を学ぶことができます。先人に感謝し、その努力を無にしないためにも、次々と出てくる新理論が理解できる訳語を造ってほしいものです。

市)の江戸詰め医である江澤家の長男として生まれました。幼少期から彼の才能は大いに注目され、父の師匠でもある津山藩(現在の岡山県津山市)

安や重圧に負けず、宇田川家の厳しい医学修行に没頭します。医学書理解には多くの蘭学者が苦戦しましたが、榕菴は持ち前の知的探求心で医学に

加え、化学や植物学なども学んでいきました。

▼榕菴は単に知識を吸収するだけでなく、どのような仕組みで薬や治療法が有効なのかという根本的な問いかけをしながら学びました。こ

うした学問修行を続ける中で翻訳作業にも携わりました。翻訳においては榕菴が苦労したのは、言葉の背景にある科学的概念や理論を正しく理解する

ことでした。観察や経験だけでなく、理論によって説明すべきだという当時としては画期的な考えから、現代の学問に不可欠な数多くの訳語が造り出されました。

|                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                  |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                  |                                                                                                                                                                            | 令和7年 盛夏(順不同)                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
|  <p>パルーンパフォーマー<br/>大道芸人</p> <p><b>チャップさん</b><br/>(益田 誠史)</p> <p>ストーク楽空演芸部 山口県光市上島田7丁目8-11-4<br/>TEL090-1332-8765 yan_wenli-th13-hyperion@softbank.ne.jp</p> | <p>住まいの化粧品総合メーカー</p> <p><b>ユカロン山口</b></p> <p>山口県宇部市厚南区西宇部南2-2-11-4<br/>TEL(0836)43-1687</p>                                                                                                                                                   | <p>掛軸・ランマ・表装<br/>美術工芸品・贈答品</p> <p><b>えいしん</b></p> <p>柳井市柳井津348(銀天街)<br/>TEL・FAX(0820)22-8970</p> | <p><b>長岡工業</b></p> <p><br/>長岡美智子</p> <p>山形県西置賜郡飯豊町大字中824<br/>TEL・FAX(0238)74-2411</p> | <p><b>MS&amp;AD</b><br/>INSURANCE GROUP</p> <p>あいおいニッセイ同和<br/>損害保険㈱代理店<br/>あいおい<br/>生命保険㈱代理店</p> <p><b>ミツバ有限会社</b><br/>代表取締役 <b>安部 和洋</b></p> <p>〒803-0817<br/>福岡県北九州市小倉北区田町10-38<br/>城内田町ビル202号<br/>Tel:093-562-0333 Fax:093-562-0339<br/>携帯:080-3487-0997 E-mail:k.abe@n-mitsuba.jp</p> |  |
| <p><b>有限会社 明治測量</b></p> <p>代表取締役 堀川 宏治</p> <p>松山市湯の山4丁目7-14<br/>TEL・FAX(089)977-8867</p>                                                                                                                                                       | <p><b>UEKI</b><br/>ORTHODONTIC<br/>CLINIC<br/>WHITE TEETH</p> <p><b>ウエキ矯正歯科</b></p> <p>日本矯正歯科学会認定医<br/>歯学博士 植木 伸隆</p> <p>〒662-0918<br/>兵庫県西宮市六湛寺町15-2 エピスタースト1F<br/>Phone 0798-37-1587 FAX 0798-37-1581<br/>URL http://www.white-teeth.jp</p> | <p>Many thanks.</p> <p>hand made</p> <p><b>mitch</b></p> <p>Yamaguchi City</p>                   | <p><b>フリーアナウンサー</b></p> <p>林 美津子</p> <p>茨城県石岡市東石岡5-6-21<br/>TEL &amp; FAX 0299-26-2469</p>                                                                                 | <p><b>ヴァン・コーポレーション</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                |  |



〈天録時評〉

# 経済を守るため脱炭素政策の緩和が必須

## 高性能石炭火力の活用でエネルギーの安定供給を

わが国は、二〇五〇年までに温室効果ガスの排出実質ゼロを目標に、高額の予算を投入して脱炭素政策に邁進している。一方、脱炭素を積極的に呼びかけていた欧米諸国は、自国の経済状況等を踏まえ、脱炭素政策を緩和している。わが国は、二酸化炭素の排出量を九割以上も抑えることのできる高性能の石炭火力技術を持っている。こうした技術を利用し、脱炭素政策を緩和し、実体経済を見据えた安定的なエネルギー供給策に舵を切るべきだ。

### 乏しい経済合理性

わが国は、令和二年に政府が発表した「二〇五〇年カーボンニュートラル宣言」に基づき、二〇五〇年までに二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを目標に脱炭素政策を進めている。経済産業省では「グリーン成長戦略」を立て、再生可能エネルギー、水素、電気自動車（EV）、カーボンリサイクルなど十四の重点分野に対して実行計画を策定して取り組んでいる。また、二兆円規模の「グリーンイノベーション基金」をつくり、企業の技術開発を支援している。

こうした中、キャノングローバル研究所が日本全体で二〇五〇年に二酸化炭素をゼロにすると気

温は何度下がるかを計算している。その結果、わずか〇・〇〇六五度の低下にとどまることが分かった。二酸化炭素の排出を削減しない場合の気温上昇も計算しており、こちらも〇・〇一三一度とわずかな上昇にとどまっている。このことから言えることは、わが国が温室効果ガスを削減しようがしまいが、地球の気温変化にほとんど影響を与えないということだ。

現在、わが国では、脱炭素のために膨大なお金をかけて再生可能エネルギーの導入やエネルギー貯蔵、あるいは変換技術の開発に躍起になっている。しかし、わが国の二酸化炭素排出量は世界全体のわずか二・七%であり、そんなわが国が排出量を全量削減しても全体

に与える影響はわずかでしかない。そのような脱炭素政策に膨大なお金をかけるのは、経済合理性に反していると言わざるを得ない。

### 生真面目な日本

二〇一五年の「パリ協定」以降、わが国は国際社会から言われるとおり、脱炭素政策に取り組んでいる。その一方で、先頭に立って脱炭素を訴え、推進してきた欧米諸国の中には、「脱」脱炭素政策に転換している国がある。例えば、米国ではトランプ大統領がバイデン前大統領が進めてきた脱炭素政策を転換し、化石燃料（石油・天然ガス・石炭）の増産を促進している。また、EV補助金の撤廃やガソリン車規制の緩和などを実施し

外国は経済状況を踏まえて脱炭素に固執せず、柔軟に対応している。わが国も、脱炭素政策を緩和し、実体経済を見据えた安定的なエネルギー供給策に舵を切るべきだ。

ている。

石炭火力を全廃し、脱炭素政策を引っ張ってきたドイツは、ロシアからの天然ガス供給停止によりエネルギー危機が深刻化した。そして、産業用電力価格が高騰し、企業の競争力が低下し、企業の海外移転も加速した。そのため、一部の石炭火力発電所を再稼働させる事態となっている。

そのほか、オランダでは、農業部門の温室効果ガス削減政策に対して農家が反発したため、窒素排出削減目標を緩和させている。イギリスでは、エネルギー価格高騰と国民負担への懸念から、EV販売義務化の期限を二〇三〇年から二〇三五年に延期した。また、ガスボイラーの禁止時期も柔軟化させている。

### 高性能の石炭火力

わが国にとって火力発電は重要だ。現在の電源構成比は、火力発電が約六八%、再生可能エネルギーが約二三%、原子力発電が約八%だ。再エネは天候等で供給が不安定なためバックアップ電源が不可欠だが、原子力発電の再稼働が進まない中、主力電源は火力だ。

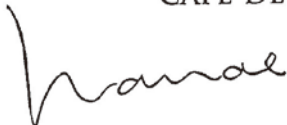
このような中、第七次エネルギー基本計画では火力発電を二〇四〇年までに三割、四割に縮小するとしている。二酸化炭素の排出量が最も多く、環境負荷が高い石炭火力は削減の標的だ。発電コストが安価な石炭火力を止め、高い費用をかけて再エネ、特に太陽光発電や風力発電の導入に邁進するとしている。

一方、わが国では二酸化炭素の排出量を九〇%以上抑える石炭火力発電が技術開発されている。中国電力と電源開発（Jパワー）が広島県大崎上島町で行っている「大崎クールジェンプロジェクト」は、次世代石炭火力発電の代表的な取り組みの一つだ。具体的には、石炭をガス化し、ガスタービンと蒸気タービンで複合発電する「酸素吹IGCC（石炭ガス化複合発電）」、ガス化した石炭から燃焼前に二酸化炭素を分離・回収する「二酸化炭素分離・回収型IGCC」、水素リッチガスを固体酸化物形燃料電池に供給して発電する「二酸化炭素分離・回収型IGFC（燃料電池複合発電）」のそれぞれの実証を行っている。

このように、すでに発電技術が確立している高性能の石炭火力発電を利用して効率的に炭酸ガス排出抑制を図りながら、むしろ炭酸ガスを大量に排出している海外に技術供与して世界全体の脱炭素化を進めた方が効果的だ。また、安価で安定的にエネルギーを供給するために、発電コストが安価な石炭火力が不可欠であるのは明らかだ。石炭火力を悪者扱いするのはなく、高性能の石炭火力発電を活用し、安価で安定的に電力を供給することが、日本の経済を守り、国民の安全安心な暮らしを守る道である。

## 暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す

令和7年 盛夏（順不同）

|                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div></div> <div>菊川ミニバスケットボール<br/>スポーツ少年団</div> <div>会長 小田勝昭</div> <div>山口県周南市四熊1545-2</div> | <div>品川司法書士事務所</div> <div>司法書士 行政書士 品川 寿興</div> <div>事務所 〒747-0231 山口市徳地堀1912番地<br/>電話(0835)52-1162番 FAX(0835)52-1453番<br/>自 宅 〒753-0017 山口市江良三丁目18番6号<br/>電話(083)925-4979番</div>                                                                                          | <div>長崎県自動車整備振興会会員<br/>九州運輸局認可</div> <div>西山自動車</div> <div>西山 剛</div> <div>〒859-6404 佐世保市世知原町太田443-2<br/>TEL 0956-78-2748 FAX 0956-78-2748</div>      | <div>株式会社 高岡塗装</div> <div>代表取締役 高岡隆史</div> <div>〒861-3511<br/>熊本県上益城郡山都町入佐3096<br/>TEL 0967-72-1473 Fax 0967-72-4533<br/>携帯 09031924230<br/>✉ urutora-takaoka@nifty.com</div> | <div>建築一式・設計・施工</div> <div>倉田建築有限会社</div> <div>一級建築士事務所</div> <div>〒728-0021<br/>広島県三次市三次町1746-2<br/>E-mail : kurata-u@pl.pionet.ne.jp</div> |
| <div>CAFÉ DE</div> <div></div> <div>www.cafedehanae.com</div>                                | <div>日本コロムビア吟詠音楽会<br/>東中国地区会長</div> <div>清 耀 流<br/>吟詠玄真会 会長</div> <div>正師範 中 島 翔 竜</div> <div>〒720-0004<br/>広島県福山市御幸町中津原982-2<br/>TEL&amp;FAX (084) 955-0144<br/>携帯 090-9063-7823</div> | <div> TKK Co., Ltd.</div> <div>Omagari</div> <div>Director</div> | <div>合 気 道</div> <div>和 心 会</div> <div>大阪 京都</div> <div>aikido-washinkai.jp</div>                                                                                             |                                                                                                                                              |



第9回

「チベットに関する世界国会議員会議」を開催

日本議連は世界最大  
——この度、日本で開催  
をされた経緯は。

私が会長を務める超党派の「日本チベット国会議員連盟」は、世界最大の議連です。わが国は、

民主主義、法の支配、国際規範を支持する、世界で最も成功した民主主義国家の一つであり、仏教国としてチベットの宗教や文化への共感と敬愛の心を持ちチベットの現状を憂えている多くの人々がいます。

ダライ・ラマ法王はこの七月六日に九十歳になられました。六年前に法王自らが日本での開催を助言されていたこともあり、主催者の亡命チベット代表者会議から「ぜひ日本で」という話があり開催することとなりました。これまで、リトアニア、アメリカ、イギリス、イタリア、カナダ、

ラトビアで開催されました。三年前となる第八回のアメリカでは、ナンシー・ペロシ下院議長が開会式の司会を務められました。九回目の今回は、二十九カ国から、国会議員や研究者、NGO（非

政府組織）など百四十二名の参加がありました。

法王への謁見から

——チベット問題に関与されたきっかけは。

平成二十三年（二〇一一）、野党の時代に安倍晋三元総理などと一緒にインドに行きました。その時、チベットの亡命政権のあるダラムサラにダライ・ラマ法王がいらっしやると聞き、スケジュールを延長してジャーナリストの櫻井よしこさんや元文部科学大臣の下村博文さんと一緒に車で五時間かけて行きました。標高千八百メートル、一万人が住んでおり、選挙によって議会制民主主義の統治機構が機能したばかりでした。

ダライ・ラマ法王とお会いし、共に仏教国としてその現状を見聞し、チベットの文化、宗教を否定する恐ろしさを知り、平成二十八年（二〇一六）に議連を立ち上げました。今回、亡命政府のペンパ・ツェリン首相と正副議長も参加いただき、ペンパ首相には別途、日本の国会議員に講話もしていただきましたが、チ

「チベット人がチベット人として生きる環境が守られるように」

チベットの自由を求める闘いを支援する「チベットに関する世界国会議員会議」が、6月3日～4日、衆議院第一議員会館で開催されました。同会議は1994年（平成6）にインド・ニューデリーで初めて開催をされ、今回で9回目。日本での開催は初めて。共催した「日本チベット国会議員連盟」の会長で、参議院議員の山谷えり子氏に、会議の意義や今後の課題について聞きました。

悲惨な被占領

——チベットの現状は。

チベット仏教の権威であるダライ・ラマ法王十四世は平和貢献に尽くされ、三十六年前にノーベル平和賞も受賞されました。しかし、中国の抑圧のもとにあるチベットでは、文化遺産でもある寺院が破壊されるなど、宗教弾圧の現状は厳しいものです。

法王は、この三月、中国政府との七十年以上にわたる闘いを回顧する自伝を出版されました。一月には、自身のX（旧ツイッター）で「この本が今日の新たな思考と対話を促し、私が死んだ後もチベットの未来のための枠組みを提供してくれることを願う」と発信されています。第一の心配は

次のダライ・ラマ法王を中国共産党が決めることです。そうなるとチベット人にとっては法王が尊敬できなくなり、チベット仏教がどんどん衰退してしまいます。法王はこの七月二日、伝統的ダライ・ラマ制度は自らの死後も継続すると表明。中国の介入を拒む姿勢を示され、多くのメディアが



東京初開催の世界チベット会議に29カ国、142人が集結

このことを報じました。

チベット語は七世紀に文字が作られ、仏典の翻訳が進められました。しかし、今、百万人とも言われるチベットの子供たちが、四歳〜六歳で寄宿舎に入れられ、中国語の教育を受けています。これでは、親子で十分に話もできず、文化・宗教も伝えられません。あと二十年、三十年もすれば、チベット人がチベット人として生きることが難しくなります。

「シーザン」と中国読み

また、中国政府は、人々の管理のためAIや監視カメラなどを使って抑圧的環境に閉じ込めていると言われています。二〇一八年頃からは、チベットのことを西蔵（シーザン）と中国読みをして、アジアに広めようとしています。

令和7年 盛夏（順不同）

暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す

|                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                      |                                                                                                                       |                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>株式会社 トライアルカンパニー</div> <div>〒813-0034 福岡市東区多の律1-12-2</div>                                                                                                                     | <div>ファミリー歯科 クリニック</div>                                                                                                             | <div>美容室 <b>ボン</b></div> <div>●本店<br/>京都市伏見区京町北8丁目<br/>☎ 075-621-4825<br/>●宇治店<br/>宇治市折居台1丁目<br/>☎ 0774-22-8896</div> | <div>鳴門商事(有)</div> <div>下関市一の宮御本町2-6<br/>TEL(代)083-229-1129<br/>FAX(代)083-229-1130</div>                                                | <div>宿泊業・飲食業・土産物開発</div> <div>Bella Cuore 株式会社</div> <div>広島県廿日市市福面3丁目4-3<br/>TEL 0829-56-3133</div>                                                                                                               |
| <div>ステンレス レーザー加工</div> <div>株式会社 齋藤鉄工所</div> <div>〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目26-3<br/>TEL 088-664-6133</div>                                                                              | <div>OSUMI</div> <div>あなたの笑顔が見たいから</div> <div>葬祭と仏壇のおおすみ</div> <div>営業エリア 24時間365日受付<br/>山口市・防府市・周南市・下松市・光市</div> <div>おおすすめ会館</div> | <div>(有)ヴァンクレスト</div>                                                                                                 | <div>(有)上州屋運輸倉庫</div> <div>TEL 048-282-8303</div> <div>フジサービス(株)</div> <div>TEL 048-282-9155</div> <div>〒334-0062 埼玉県川口市榛松3-10-36</div> | <div>三宅水道工業 有限会社</div> <div>給排水 ●衛生設備<br/>●公共下水道 ●浄化槽工事</div> <div>〒728-0021 広島県三次市三次町1793-6<br/>TEL (0824) 62-2740</div>                                                                                          |
| <div>Beans</div> <div>住宅型有料老人ホーム メソンド・ビーンズ</div> <div>Maison de Beans</div> <div>代表取締役 奥野 直子</div> <div>〒453-0032 名古屋市中村区塩池町3-9-27<br/>TEL (052) 414-5140 FAX (052) 414-5127</div> | <div>考えよう！<br/>今すべき事と日本の未来</div> <div>全国同友会 大阪本部</div>                                                                               | <div>磯 整 骨 院</div> <div>レインボー医学療法<br/>関節可動回復矯正療法<br/>(JRC療法)</div> <div>栃木県さくら市氏家2885-2<br/>TEL (028) 682-2277</div>  | <div>内山たばこ店</div> <div>周南市 銀南街55<br/>TEL 0834-31-2355</div>                                                                             | <div>CarShop 越後屋 Since 1991</div> <div>有限会社 カーショップ越後屋</div> <div>代表取締役 伊豆丸 賢一<br/>Kenichi Izumaru</div> <div>〒811-2501 福岡県粕屋郡久山町久原2607番地<br/>TEL (092) 976-3355(代) FAX (092) 976-3740<br/>携帯電話 090-3735-8070</div> |





山谷えり子 (やまたに えりこ) 氏

昭和25年9月19日東京都生まれ。中学校まで福井県で過ごす。都立駒場高、聖心女子大文学部卒。サンケイリビング新聞編集長等を経て、平成12年に衆議院議員初当選。平成16年に参議院議員(全国比例区)に初当選し、内閣総理大臣補佐官(教育再生担当)、党女性局長等を経て、平成26年に国務大臣(国家公安委員会委員長、拉致問題担当等、平成28年に参議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長、党文化立国調査会長、令和元年に党紀委員長、党拉致問題対策本部長。令和2年に参議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長などを歴任。

チベットは昔から中国のものだったなどという歴史の書き換えや意図的な偽報道を大量に流しています。こうした現状に国連人権理事会も深刻な懸念を表明しています。チベット自治区における表現の自由、宗教、信仰の自由の制限、チベット文化や自己認識の健全な成長を損なう教育政策などに對して、連帯した対応が求められています。さらにチベット高原はメコン川、黄河、インダス河など十の大河の源流で、ネパール、インド、パキスタン、バングラデシュ、中国、タイ、ミャンマー、ベトナム、ラオス、カンボジアなど十八億人以上の人々を潤しています。それがあちこちとダムを作つて地盤を損壊したことも関係してか、地震が多くなり、多くの人々が苦しんでいます。いろんな国が干上がつて

しまう心配がありますが、調査もできません。今回の会議には台湾やウイグルの人も来ていましたが、これはチベットだけの問題ではなく、中国の拡張主義の残酷さであり、民族や文化、宗教、言語を奪われてしまふと訴えておられました。本当にチベットの情報が少なく、ウイグルの方がまだ多いぐらいです。国連がこの三月にも調査を申し出ていますが、なかなか入らせてはもらえません。

「東京宣言」を採択——今回の会議を終えての感想や成果は？もう少し報道してもらつて、チベットがこんな状況にあるということをもっと広く共有したかったのですが、本当に難しいと改めて感じました。二日目には記者会見の時間も設けて活発な質疑もあったのですが、紙面に

は掲載されず、掲載されてもベタ記事だったり、ウエブ面だけだったりで本当に残念です。会議としては、「東京宣言」や「地域別行動計画」、そして「ダライ・ラマ法王十四世の九十歳の誕生日に、その遺産を祝福する決議」が全会一致で採択されたことは大きな成果です。「東京宣言」では、中国が武力侵攻して占領する前、「チベットは歴史的に独立国家であつたことは事実」であると再確認し、チベット人の民族を破壊するための同化政策や植民地的寄宿制学校などの人権侵害を非難しました。

## 日本チベット国会議員連盟会長

# 参議院議員 山谷 えり子 氏



また、ダライ・ラマ十四世の後継選出と認定についてはチベット人が決めるべきで「中国政府は政治的干渉をすべきではない」ことを断言しています。中国がチベットを「シーザン」に改名しようとしていることも拒絶するとし、対中政策に関する協力強化のため国会議員による超党派の国際的議員連盟の発足も盛り込まれました。さらに、行動計画では、各国議会の法整備や政府の支援制度、国連での取り組みなど合計六十一項目の提案を列記しました。

明日は我が身——中国がチベットを中国読みする話は、沖縄を琉球と呼んで日本国内の分断を図ろうとする動きに通じ、チベットのことでは済まされない？そう、明日は我が身です。すでに、沖縄も元々は日本の領土ではなく、中国の一部だったといった、歴史の書き換えをしようという動きもあります。中国の残酷な拡張主義は、領土だけでなく、民族と文化、宗教までも弾圧をしていき、それを恬として恥じません。それは恐ろしいことです。日本は神仏習合で、神道と仏教が互いに排除することなく融合し、独自の信仰文化を築いてきました。日本文化の美しさや奥深さにもなっています。日本人は、本当は宗教的民族だと思ふのです。それなのに「無宗教だ」とか言われて「そうですね」となつてしまふところはすごく残念です。世界それぞれの民族の存在、価値観は、それぞれ美しく重要な宝物であり、尊重されなければなりません。チベット問題を通して、宗教、文化を守っていくことの重要性を改めて感じています。

また、ダライ・ラマ十四世の後継選出と認定についてはチベット人が決めるべきで「中国政府は政治的干渉をすべきではない」ことを断言しています。中国がチベットを「シーザン」に改名しようとしていることも拒絶するとし、対中政策に関する協力強化のため国会議員による超党派の国際的議員連盟の発足も盛り込まれました。さらに、行動計画では、各国議会の法整備や政府の支援制度、国連での取り組みなど合計六十一項目の提案を列記しました。

明日は我が身——中国がチベットを中国読みする話は、沖縄を琉球と呼んで日本国内の分断を図ろうとする動きに通じ、チベットのことでは済まされない？そう、明日は我が身です。すでに、沖縄も元々は日本の領土ではなく、中国の一部だったといった、歴史の書き換えをしようという動きもあります。中国の残酷な拡張主義は、領土だけでなく、民族と文化、宗教までも弾圧をしていき、それを恬として恥じません。それは恐ろしいことです。日本は神仏習合で、神道と仏教が互いに排除することなく融合し、独自の信仰文化を築いてきました。日本文化の美しさや奥深さにもなっています。日本人は、本当は宗教的民族だと思ふのです。それなのに「無宗教だ」とか言われて「そうですね」となつてしまふところはすごく残念です。世界それぞれの民族の存在、価値観は、それぞれ美しく重要な宝物であり、尊重されなければなりません。チベット問題を通して、宗教、文化を守っていくことの重要性を改めて感じています。

| 暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す 令和7年 盛夏(順不同)                                                                                       |                                                                                                                          |                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                   |                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 九州陸運局認証<br><b>高橋モータース</b><br><br>代 表 高 橋 裕 治<br><br>〒868-0421<br>熊本県球磨郡あさぎり町上東112-1<br>TEL 0966-47-0211 FAX 0966-47-0213 | 矯正科・口腔外科・小児・一般歯科<br><b>こやま歯科医院</b><br><br>川崎市中原区下小田中6-21-8<br>24時間受付 043-753-1070<br>www.koyamadent.com//                | 精密部品 機械加工<br><b>株式会社 創剛精機</b><br><br>代表取締役 川上 信夫<br><br>〒869-0632<br>熊本県宇城市小川町南新田361番地<br>TEL 0964-48-6810 FAX 0964-48-6811 | <b>MK SUPPORT</b><br><b>株式会社エムケーサポート</b><br>代表取締役 金沢 勝男<br>Kanazawa Katsuo<br>〒454-0824<br>名古屋市中川区葛元町2丁目79-7<br>TEL/052-700-0790 FAX/052-308-1887<br>MOBILE/090-8336-6839<br>E-mail/mk-info@mk-support.com<br>http://mk-support.webnode.jp | カンバン<br><b>ミドリエ芸</b><br><br>〒714-0065 岡山県笠岡市城見台6-3<br>TEL 0865-66-4202 FAX 0865-66-4203                                           | <b>高木会計事務所</b><br><br>税理士<br>高 木 健 治<br><br>〒394-0003<br>長野県岡谷市加茂町3-6-5<br>TEL 0266-21-6666                                     |
| 居酒屋<br><b>海 峡</b><br><br>霧島市国分中央                                                                                         | <b>盲 導 犬<br/>災害救助犬の<br/>育成にご協力を</b><br><br>原 田 和 子                                                                       | <br><b>デ ン ス ケ 屋</b><br><br>山口県萩市東田町 ☎ (0838) 25-3983                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                            | 株式会社 <b>小菅電工</b><br><br>〒329-1315<br>栃木県さくら市氏家新田91-1<br>TEL&FAX 028-682-6865                                                      | <br><b>伊 藤 石 材 店</b><br>伊 藤 信 一<br><br>長野県小県郡長和町大門2622-2<br>自宅 TEL (0268) 68-2156<br>FAX (0268) 68-2066<br>携帯 TEL 090-1533-0124 |
| 総合建築業<br><br><b>本間工務店</b><br><br>〒592-8334<br>大阪府堺市西区浜寺石津町中一丁1-33                                                        | 有限会社<br><b>竹下計算センター</b><br>有限会社<br><b>建設業事務相談所</b><br><br>北九州市八幡西区相生町12号8<br>TEL (093) 644-0751(代)<br>FAX (093) 644-0755 | <b>南国興産株式会社</b><br><br>宮 崎                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                            | <br>医療法人 ゆめこども<br><b>ゆめこどもクリニック</b><br>院長 林 毅陸<br><br>〒213-0029 川崎市高津区東野川2丁目36-4<br>TEL 044-751-9995<br>https://www.yumekodomo.jp |                                                                                                                                 |



小児科医の視点④

## 子供の熱中症

今年の夏も全国的に猛暑となり、摂氏三十度以上の真夏日や三十五度以上の猛暑日になると、熱中症の危険性が高まる。

### 暑さに負けない体づくり

熱中症の根本的な予防策として「暑熱順化」がある。体を暑さに徐々に慣らして汗をかきやすくすることで、体温調節を上手に行えるようにする体の適応機能である。早朝など比較的涼しい時間帯に、毎日三十分程度、外で遊ばせることが効果的である。適度の遊びで自然と暑さに強い体を作られていく。個人差はあるが、数日から二週間ほどで効果が現れる。ただし、気温や湿度が高い日や、体調がすぐれない時は決して無理をしないことが重要である。

### 「水分補給」と「情報活用」

一、水分補給の基本と飲み物の使い分け

子供が「喉が渴いた」と感じた時には、すでに脱水が進んでいる。喉が渴く前に、こまめに水分を補給させることを徹底しよう。場面に応じた飲

## 当堂 游

み物の選択が重要だ。外遊びやスポーツの時は、汗で失われる塩分やミネラル、水分を速やかに補給するため、大人用ではない、子供の体液と浸透圧が等しい和光堂のアクアライトや大塚製薬のビーンスタークなどの子供用のスポーツドリンクが適している。

状」がある時は、飲む点滴ともいわれるOS-1やアクアサポートなどの「経口補水液」が必要となる。スポーツドリンクに比べ糖分が少なく塩分濃度が高いため、水分と電解質が最も効率よく体に吸収される。

### 二、危険な暑さを超える情報活用

環境省の「熱中症予防情報サイト」で公開されている「暑さ指数(WBGT)」を確認しよう。これは気温だけでなく湿度や日射も考慮した指標で、活動の可否を判断する上で非常に有効だ。指

数が「危険」レベルに達した場合や、「熱中症警戒アラート」が発表された日は、屋外での活動は中止し、室内でもエアコンを適切に使用するなどの対策が必要となる。

### 応急処置と救急要請

顔が赤い、ぐったりしているなど、熱中症が疑われる場合は、すぐに対処する。「応急処置」として、日陰やクーラーの効いた室内など涼しい場所へ移動させる。次に衣服をゆるめ、濡れタオルなどを首の付け根や脇の下や足の付け根に当てて

体を冷やす。意識がはっきりしていれば、経口補水液などを飲ませる。

「呼びかけへの反応がおかしい」「意識がな

い」「けいれんを起こしている」「自分で水分を

飲めない」などの症状は

重症の危険信号だ。ただ

ちに一九番通報し、救

急救命隊の到着を待つ間

も体を冷やし続ける。

子供の命を守ることが

できるのは周りの大人の

注意深い観察と正しい知

識である。公的な情報を

活用し、早めの対策で、

子供たちを熱中症から守

ることを念じる。

### 役立つ最新用語⑧9

## デジタル時代の防衛最前線

## 「国家サイバー統括室」

サイバー攻撃は今や十秒に一回発生しているとも言われ、宇宙航空研究開発機構や国立病院などへの攻撃も相次いでいます。しかし、これまでわが国は、サイバー攻撃が起きたとき、複数の省庁や組織がバラバラに対応し、誰が指揮をとるのかはつきりせず、責任の所在が曖昧でした。また、諸外国では特定の国からの不正な通信を遮断するなど、積極的に被害を抑

える対策が講じられていますが、わが国では国家レベルでの能動的な対応ができませんでした。こうした中、政府は令和七年七月一日にサイバーセキュリティの司令塔となる「国家サイバー統括室」を新設しました。

サイバー攻撃への対応を一元化し、警察・自衛隊とも連携して被害の拡大を阻止し、攻撃を無力化することができるようになる

「重要インフラ防護」

「法整備とガイドライン策定」です。

具体的には、警察や自

衛隊が攻撃元のサイバー

などにアクセスし、無害化する措置をしたり、政府が電力や鉄道、医療機

## 暑中御見舞申し上げます

令和7年 盛夏（順不同）

|                                                                                                |                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                   |                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                     | 令和7年 盛夏（順不同）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                   |                                 |
| <div>NOEVIR</div> <div>ノエビア化粧品</div> <div>〒742-1105<br/>平 生 町 大 野 北<br/>TEL090-2291-6139</div> | <div>いつまでも自分の足で歩き<br/>自分のことは自分で</div> <div>リンパ療法センター<br/>ひふみ</div> <div>埼玉県本庄市</div> | <div>中 屋 教 室</div> <div>（ 数 学 ・ 簿 記 ・ ギ タ ー ）</div> <div>中 屋 義 正</div> <div>萩市椿東</div>                                                                                                                                                                                              |                                                                                     | <div>各種物理探査（水源・温泉）<br/>水源・温泉ボーリング工事<br/>各種調査及び大口低ボーリング工事<br/>ポンプ据付 配管工事一式</div> <div>懸浮石ボーリング工業</div> <div>会 長 村 岡 久 司</div> <div>〒750-0415<br/>山口県下関市豊田町浮石1546-1<br/>T E L (083)766-1305番<br/>F A X (083)766-0685番<br/>E-mail:ukiishi@theia.ocn.ne.jp</div> | <div>佐藤鍼灸接骨院</div> <div>定休日 日・祝日</div> <div>東京都練馬区中村南1-16-10<br/>TEL 03(3825)3405</div>                                                                                           |                                 |
| <div>守 永 農 園</div> <div>萩 市</div>                                                              | <div>京都・車折<br/>大 鯛 寿 司</div>                                                         | <div>中国運輸局指定民間車検工場</div> <div>普通自動車メーカートヨタ・日産<br/>各車種販売</div> <div>車検・钣金・整備一式<br/>鈴木自動車<br/>指定サービス工場</div> <div>綿田モータース</div> <div>宇部市小野区下小野<br/>TEL (0836) 64-2039<br/>FAX (0836) 64-2678</div> | <div>山陰钣金</div> <div>村岡 奈美子</div> <div>〒759-4106 長門市仙崎363-1<br/>090-4147-6514</div> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <div>大阪国際綜合法律事務所</div> <div>弁護士 産業医 Ph.D<br/>労働衛生コンサルタント<br/>中小企業診断士 MBA</div> <div>數 本 恭 明</div> <div>（大阪弁護士会）</div> <div>大阪市西区靱本町1-6-10<br/>本町西井ビル5階<br/>TEL 06-6446-1123</div> | <div>西村果樹園</div> <div>山口市</div> |



〈天録時評〉

# 帰化の条件を厳格化せよ

## 愛国心・忠誠心なき帰化人は危険

日本に帰化する中国人が増えている。その理由は、わが国は帰化する条件が緩く、医療皆保険や年金制度といった社会保障制度が充実し、安定した生活ができるからで、わが国への愛国心や忠誠心のない人が多い。そんな中国人が大量に帰化すれば、その中国人によって日本社会の価値観や文化が破壊されかねない。わが国の価値観や文化を守り、社会の安寧を維持するためにも、帰化の条件を諸外国並みに厳しくし、帰化を取り消すことができる法整備も進めるべきだ。

### 増加する中国人

近年、日本にやってくる中国人の一部が迷惑行為や法令違反を行い、社会問題になっている。閉山中の富士山に登り、自分勝手な理由で助けを求めた事件をはじめ、TOEIC試験で偽造学生証を使った不正行為、免税制度を悪用した転売や白タク営業、飲酒運転、ひき逃げ、ヤミ民泊など例を挙げればきりがない。

こうした中、わが国では中国人の帰化が急増している。法務省の統計によると、令和六年の日本の帰化申請者のうち、最も多かったのは中国出身者で三千百二十二人であった。これは、全帰化申請者の三五％を占めている。過去十年間のデータを見ても、中国人の帰化

は右肩上がりが増えていく。日本で長期間生活する中国人が増えて生活の不便さも減少し、日本国籍を取得することによる様々な利益を計算し、帰化を選択する人が増えていることを示している。近年は、国内の大学に留学し、卒業後日本企業に就職したり、大学に残ったりしている中国人が帰化する例も増えている。背景には、本国の経済状況が悪化し、政治的不安定さが増大していることがある。生命のみならず財産の保全のために、安定・安全の生活を求めて医療保険制度や年金制度が充実している日本に定住しようと帰化する中国人はますます増えそう

だ。つまり、実利こそが帰化の動機であり、わが国への愛国心や忠誠心はないと言っ

### チベットの二の舞

帰化した中国人が増加すること

で、われわれ日本人にとって様々な懸念が生じる。その一つとして挙げられるのが、中国人による不動産所有の増加だ。すでに、北海道や沖縄などの観光地のみならず自衛隊基地や水源地周辺などで、中国資本による買収が進み、安全保障上の懸念も高まっている。帰化者の増加によつてさらにその傾向が強まる可能性がある。

### 日本社会の価値観や文化が変化

する可能性も懸念される。一部の中国人は自国の価値観や常識をそのまま日本に持ち込んで同胞集団を作り、日本社会の決まり事を無視、あるいは不法行為を繰り返している。こうした集団が増えれば、社会の分断を招く可能性がある。また、帰化することで日本での被選挙権を得て、徐々に社会の中で影響力を持ち、日本の政治や経済にも影響を及ぼすことも考えられる。わが国の機密情報が、帰化した中国人によつて、中国共産党政府に流れる懸念もある。そうなれば、国防の問題にも影響する。

### 中国の歴史には、異民族を同化させるという思想が根強く存在する

との指摘がある。この考え方が中国の政治・文化の根幹にあり、異民族を中華文明に取り込むという思想につながっている。実際に、中国共産党政府はチベットやウイグルへ漢民族を移住させ、地元民から土地を取り上げ、言

語や文化を奪う暴政を行ってきた。チベットでは大暴動が起こったが、以後も中国による占領が続いている。ウイグルでもチベット同様の圧政が行われている。

これを現代の日本に当てはめると、日本に帰化した中国人が、一定の地域に集中的に住み、一定の数を確保すれば、その地域の首長選挙に出るなどして地域行政を牛耳るということとは当然に可能となる。それはまさにチベットやウイグルと同じ道を民主的な方法で着手し、その後に中国人同胞の要請を口実にした武力侵攻を招きかねない。

### 緩すぎる申請条件

中国人が帰化をするのは、永住者としての在留資格を得るよりも簡単だからだ。永住資格は五年以上継続して日本に住所を有し、犯罪歴がなく、

生計能力があると認められれば許可される。日常生活程度の日本語が話せて書くことも多少はできることや、日本の生活習慣への順応なども審査で考慮されるというが、明確な基準はない。「何故日本人になりたいか」「日本が好きか」などの重要なことは問わない。

まして「日本のために国民としての義務を果たすか」も確認されない。

一方、米国では国籍を取得する市民権を獲得した移民に対し、「帰化宣誓セレモニー」と呼ばれる宣誓式が行われる。裁判所判事の立会いの下、アメリカ合衆国に対して忠誠を誓う宣誓を行う。「忠誠の誓い」は、「アメリカ合衆国憲法への忠誠の誓い」「以前保持したすべての外国への忠誠の放棄の誓い」「国内外の敵からアメリカ合衆国憲法を守る誓い」「法律が定めた場合、兵役に従事する約束」「国家の大

事の際、法律が定めた市民としての義務を果たす約束」といった内容だ。他国と比較すると、わが国の帰化申請の条件は緩すぎる。日本語の検定試験を行い、君が代を歌える、日本国への忠誠を誓うなど、各国が行っている試験と同様の水準にすべきだ。また、帰化した中国人の中に中国共産党のスパイがいるのだから、スパイ防止法による監視体制が不可欠だ。さらには、帰化した人が国益を損なうような行為をした場合、帰化を取り消すことができる法整備も進めるべきだ。

## 暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す

令和7年 盛夏（順不同）

|                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                   |                                                                                                                                                             |                                                                                                                     |                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>ユーザーのニーズに即応し<br/>板金総合技術で応えます</p> <p><b>株式会社 アリギス</b></p> <p>代表取締役 須田 耕司</p> <p>群馬県前橋市天川大島町1214<br/>TEL (027) 263-2765 (代)<br/>FAX (027) 261-2879</p> | <p>税理士法人 名古屋<br/><b>トラスト会計</b></p> <p>代表社員 奥野 賢二<br/>税理士</p> <p>〒460-0002<br/>名古屋市中区丸の内2-6-21<br/>アクセス丸の内ビル9階</p> | <p><b>高橋社労士事務所</b><br/>社会保険労務士 高橋 省三</p> <div>社会・労働保険諸手続き及び申請、<br/>人事労務相談、年金相談ほか</div> <p>〒355-0321<br/>埼玉県比企郡小川町小川270-8<br/>TEL&amp;FAX (0493) 73-2843</p> | <p><b>株式会社 エヌユー<br/>コーポレーション</b></p> <p>代表取締役 植木 伸隆</p> <p>〒662-0872<br/>兵庫県西宮市高座町8番5号<br/>TEL/FAX 0798-20-7432</p> | <p>プライベートサロン<br/>ヘッドスパ専門店 &amp; 高濃度水素吸引パー</p> <p><b>ヘッドスパB.N</b></p> <p>0833-41-2955<br/>山口県下松市新川3-4-1<br/>http://www.head-spa-bn.com</p> | <p>社 人は人がらしく、まちがはらしく、国が豊らしくあるために<br/>経営理念・教育の情報化に貢献し、豊かな社会と会社を目指します</p> <p>◆ICT支援員／運用支援／<br/>ヘルプデスク／システムコンサル<br/>◆システム／ハードウェア／ソフトウェア開発</p> <p><b>株式会社 ハイパーブレイン</b><br/>HYPER BRAIN INC.</p> <p>https://www.h-b.co.jp/</p> <p>【本 社】名古屋市中区新栄2丁目16-25<br/>TEL 052-252-8180<br/>【岐阜支社/東京支店】<br/>【営業所】豊田/岡崎/安城/知多/大垣/高山</p> |
|  <p>Kawamura Animal Hospital<br/>TEL 083 246-5446<br/>獣医師 川村 仁誠<br/><b>かわむら動物病院</b><br/>〒752-0952<br/>山口県下関市長府江下町4番1号<br/>FAX 083-246-5448</p>           | <p><b>松浦運送</b></p> <p>東京都江戸川区江戸川6-10-10</p>                                                                       | <p><b>黒木農園</b><br/>黒木 克彦</p> <p>宮崎県日向市東郷町</p>                                                                                                               | <p>インド料理<br/><b>シバ本店</b></p> <p>〒753-0079<br/>山口市糸米2-7-45<br/>TEL (083) 932-4800</p>                                | <p><b>牛見果樹園</b></p> <p>山口市徳地堀</p>                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |



日本の肖像 132

倒幕維新の道を拓く

## 坂本龍馬 (補)



薩長両藩を和解させ、

武力倒幕の砦Ⅱ薩長同盟を樹立する

歴史家 鈴木 旭

機をみるに敏で、卓越した、文渉力を持つ坂本龍馬。何者の束縛も受けな  
い。勝海舟の神戸海軍操練所が解散になると薩摩お抱えの社中に衣替えし、  
幕府の目の敵になっている長州支援に決起する。敢えて火中の栗を拾う。そ  
れが旧態依然たる鎖国の壁を破り、広い世界に窓を開く道だと確信しての決  
起だった。そのために対立し、憎み合う薩長両藩を和解させ、同盟関係に昇  
華させる。奇想天外の策だった。

### 龍馬主導の亀山社中

慶応元年となった元治  
二年(一八六五)三月、  
神戸海軍操練所が廃止に  
なった。そして五月早々  
坂本龍馬ら海軍塾生た  
ちは、そっくりそのまま  
薩摩藩に引き取られ、社  
中(亀山社中)に組織さ  
れた。彼らは早速、五代

友厚の手助けを受けなが  
ら、長崎の小曾根乾堂家  
を根城にして下関の伊藤  
助太夫家と京都の酢屋に  
事務所を構えて活動を開  
始した。

社中は当時、珍しい集  
団だった。表向きは貿易  
活動に従事する集団であ  
りながら、他方では兎島

### 武力倒幕を目指す

惟謙(宇和島藩)の指導  
を受けてイギリス式銃兵  
隊として訓練する戦闘集  
団であった。しかも、薩  
摩の言いなりになり、大  
人しく五代の世話になっ  
ているような集団ではな  
かった。独自の考えで行  
動する集団だった。

長州では高杉晋作が挙  
兵。力士隊や奇兵隊の民  
間諸隊を糾合し、幕府に  
屈服恭順する藩政府の方  
針を大転換させた。倒幕  
を掲げ、幕府を迎え撃つ  
戦闘態勢を整えつつあっ  
た。そこで禁門の変(蛤  
御門の変)以来、敵対す  
る薩摩と長州の関係を修

た。そこへ飛び込んだの  
がグラバー商会の提案だ  
った。幕府は外国勢力に  
対して、長州との武器弾  
薬の取引を全面禁止して  
いたが、薩摩藩名義で銃  
器弾薬購入をすれば抜け  
道になると。一方、薩摩  
は不作が続く兵糧米の調  
達に悩んでいたため、長  
州から米を運べばいいと  
いう提案だった。

慶応元年(一八六五)  
八月、龍馬はミニエール  
銃四千三百挺、ゲベール  
銃三千挺を、長崎のグラ  
バー商会から薩摩藩名義  
で長州藩への買付け斡旋  
に成功した。これを秘密  
裏に長州に運び込む作戦  
だ。もちろん、その取り  
引きの実行は、社中が担  
当する。

さらに、龍馬は九月、  
薩摩藩は長州再征の勅命  
には従わない旨の大久保  
一蔵(利通)の書簡を長  
州藩に届けた。これに対  
し、長州藩主の毛利父子  
から薩摩藩主の島津父子  
への礼状が送付された。  
これで薩長の融和の実現  
に大きく前進した。

そして、慶応二年(一  
八六六)一月末、京都の  
薩摩藩邸で桂小五郎と西  
郷隆盛、小松帯刀が会談  
し、薩長同盟が締結され  
た。幕府による長州再征  
は半年後に迫っていた。

### 幕府軍を完全撃退

幕府の第二次長州征伐  
が始まる直前、慶応二年  
五月一日、長州から兵糧  
米五百俵を積んだユニオ  
ン号、社中が運転操作し  
ている蒸気船が鹿児島に  
入港すると薩摩藩は「幕  
府による長州再征という  
国難に遭遇しているのに  
受け取れない」と謝辞し  
引き返してもらったとい  
う。義理堅い薩摩人の真  
骨頂が見える。

その帰りの船で下関に  
到着した龍馬は長州藩の  
要請を受けて、そのまま  
参戦。高杉晋作が指揮す  
る小倉攻略の渡海作戦  
(六月十七日)にユニオ  
ン号を率いて参戦してい  
る。龍馬にとって唯一の  
実戦体験である。

薩摩のお蔭で手に入れ  
た新式銃で武装し、身軽  
な野良着姿でフットワー  
クの良い長州の民間諸隊  
は、戦意の乏しい寄せ集  
めの幕府軍十万の軍勢を  
散々に打ちのめし、一部  
を除き、芸州口・周防大  
島口・石州口・小倉口の  
四境共、領内に一歩たり  
とも侵入するのを許さな  
かった。

### 次の時代を考える

第二次征長戦が収まり  
社中の役目も終わったの  
で、龍馬は「解散しよう  
として水夫たちに暇を出  
したが、なかなか離れよ  
うとしない」と三吉慎蔵  
宛の手紙に書いている。

結局、翌慶応三年(一八  
六七)四月、土佐藩参政  
後藤象二郎と相談し、社  
中(亀山社中)は土佐藩  
に所属する海援隊と改称  
し、存続する事になった  
のはよく知られている。

土佐藩の援助を受け、  
藩士や脱藩者だけでなく  
海外事業に志を持つ者な  
どを幅広く集め、運輸、  
交易、開拓、投機などの  
事業を行い、藩を助ける  
事業会社となる。

この後、後藤象二郎と  
共に策定したという「船  
中八策」に基づいて「新  
官制擬定書」「新政府綱  
領八策」を起草し、大久  
保一翁の提案を受けて  
「大政奉還」を計画する  
に至ったと伝えられるが  
真偽の程は分からない。  
次の時代を構想していた  
事は確かである。そして  
十一月十五日、京都の近  
江屋で中岡慎太郎と歓談  
中、刺客に襲われて落命  
し、生涯を閉じている。

第二次征長戦も雲散霧消  
幕府軍は退散した。

暑 中 御 見 舞 申 し 上 げ ま す

令和7年 盛夏(順不同)

健康で楽しい生活を応援します

はたらく 倍楽コラーゲン

イキイキ  
ピチピチ  
ハツラツ



一日一包  
5グラムから

倍楽コラーゲンは無味無臭のサラサラの粉末です。  
コーヒーやヨーグルトに簡単に溶けます。  
また、料理にもお使いいただけます。

- ・美肌と丈夫な骨に、欠かせないコラーゲン。
- ・ほぼ100%純度のコラーゲンペプチドです。

価格 ◎30包パック 3,240円(税込)  
◎100包パック 10,800円(税込)  
100包パックは送料不要です。



スーパーゲン君  
由来原料が牛皮から豚皮へ変更  
味、臭いなど今までと変わりません。

来嶋農園

萩市山田

奥野農産

代表者 奥野 生次

宮崎県西都市大字上三財1899  
TEL(0983)44-4440

●お問い合わせ  
お申し込みは

(株)日本時事評論社 社会貢献事業部 TEL.050-3532-5152 FAX.083-928-1113 インターネットでのご注文は:info@nipponjijihyoron.co.jp